



図1 陽イオン（ナトリウム、カリウム、カルシウム）と有機酸量

嫌気・暗条件下の培養において、それぞれ 100 mM のナトリウム、カリウム、カルシウム塩を添加し、生産される有機酸量の違いを検討した。その結果、カリウムを添加した際にコハク酸が最も多く生成され、対照株の約3倍であった。また、乳酸は、対照株に比べナトリウム添加で約5.5倍、カルシウム添加で約9倍生成された。